

学園の1年

4月 ふれあいオリエンテーリング



5月 田植え祭り



10月 収穫祭と作品展



12月 マラソン大会



岡山県健康の森学園支援学校

HP

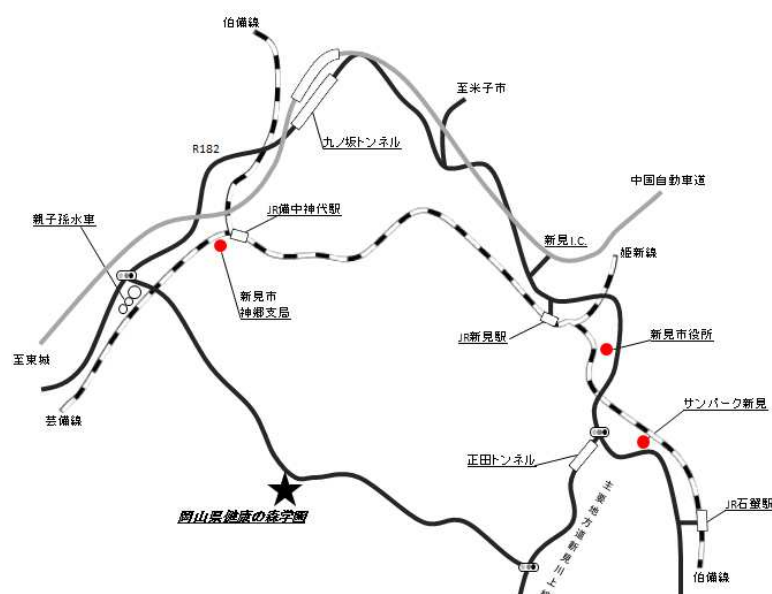
youtube

facebook

〒718-0313 岡山県新見市哲多町大野 2034-5
Tel (0867)96-2995 FAX(0867)96-2998
E-mail kenmorisien@pref.okayama.jp
HP <https://www.kenmorisien.okayama-c.ed.jp/>



- JR 新見駅から備北バス 坂本行→哲多支局前下車(乗り換え)→新見市営バス 宮河内線→健康の森学園 下車
- JR 石蟹駅からタクシーで 約20分 (約11km)
- JR 新見駅からタクシーで 約25分 (約14km)
- 新見インターチェンジから 車で約20分 (約13km)



令和7年度 学校案内

一人一人の自主と社会参加をめざして

岡山県健康の森学園では

豊かな大自然の中で、農作業などに親しみながら、集団生活を営み、地域の人々と交流を深め、知的障害のある人の自立と社会参加を促進していきます。このため寄宿舍を併設した特別支援学校と障害者支援施設が一体となって、基本的な生活訓練や就労に必要な適応訓練などに取り組んでいます。



岡山県健康の森学園支援学校

「身近自立をめざして」

小学部

～元気な子
やさしい子 やりぬく子～

一人一人のニーズに応える学習

【ことば・かず】

原則として小集団のグループで、国語・算数の学習をします。

【生活単元学習】

将来の自立した生活に向けて、自分でやろうとする態度や人との適切な関わり方を学習します。



ことば・かず「量をはかるう」



生活単元学習「花を育てよう」

かかわりを豊かに “交流及び共同学習”

【学校間交流】

近隣の小学校との交流を通して、積極性や社会性を身に付けます。

【居住地校交流】

居住地の小学校との交流を通して、居住地域での好ましい人間関係を育てます。



学校間交流

身近自立を目指して

【日常生活の指導】

一日の生活の流れの中で、繰り返し学習します。週時程の「朝の活動、着替え、給食準備・片付け、食事、歯磨き、学部掃除、帰りの活動」などです。



日常生活の指導



校外学習(スクーリング)

訪問教育

“家庭と連携し、一人一人のニーズに応じた教育を行います”

- 週3回、1回2時間程度の授業を家庭で行います。
- 人や物との関わりを深める授業になるよう工夫しています。
- 一人一人の実態に応じて、スクーリング（学校での授業）を行います。

「意欲的に活動する
生徒の育成をめざして」

中学部

～心身の健康
思いやる心
粘り強さ～

【日常生活の指導】

基本的生活習慣の確立や集団生活に必要な内容等の定着、習慣化を図ることをめざしています。朝の会（係の仕事）、着替え、給食準備、給食、歯磨き、帰りの活動（掃除、帰りの会）等、生活の流れに沿って取り組んでいます。

【生活単元学習】

行事や季節の生活、制作・生産活動等、生徒の生活に即した具体的・実際的な活動を通して、意欲的に取り組もうとする態度を育てるとともに、自立的な生活に必要な力を総合的に習得することをめざしています。



生活単元学習

【課題別学習・各教科】

「課題別学習」は、国語・数学の教科や自立活動について学習しています。曜日を決め、課題別に編成したグループや個別で取り組んでいます。

「音楽」「美術」「保健体育」は、学部全体で学習しています。豊かな情操を養うとともに、自己表現力の向上や体力の増進をめざしています。

【作業学習】

働く喜びを味わったり、仕事を続けていくために必要な知識、技能、態度、意欲等の向上をめざしたり



作業学習（畜産班）



美術（版画）

「よりよい社会参加を
めざして」

高等部

～健康な心身
明るい挨拶 踏み出す力～

【作業学習】

学校卒業後の生活は、多くの場合、働くことが中心になります。そのため、作業学習で働く経験を積み重ね、できるだけスムーズに社会生活に移行できるように、作業学習の時間を多く設定しています。作業学習の主な内容は次のとおりです。

○訓練班作業（縦割り班に分かれて取り組みます。）

- 【林産・家事生活班】：椎茸栽培、しいたけ醤油キット作り
- 【畜産・果樹班】：牛舎の床替え、ハーブ栽培・製品作り
- 【農産・園芸班】：大豆栽培、みそ作り

○学部作業（生徒の課題に応じたグループ）

- ・廃油石けん作り
- ・清掃作業
- ・空き缶リサイクル
- ・室内作業 等



作業学習（清掃作業）

【実習】（産業現場等における実習など）

1年生では校内実習・集団実習を、2・3年生では校内実習・個人実習を行っています。校内実習では、職場に近い環境を設定して作業をします。

また、校外の産業現場等における実習では、生活面も含めた実際の職業生活を経験し、卒業後の進路を決定していくための学習をしています。



産業現場等における実習

「一人一人の生活の
充実をめざして」

寄宿舎

～元気に
明るく
楽しく～

生活の自立

【日常生活指導】

日々の生活の中で、個々の実態に応じて洗濯や入浴、排泄など生活スキルの向上を目指した取り組みを行っています。「日常生活指導の共通理解」を元に、家庭・学部・寄宿舎とで一貫した取り組みを行っています。



水曜日運営

余暇活動や生活指導を行います。地域ボランティアによる読み聞かせや音楽会も催しています。

余暇の充実

【コアタイム】

余暇活動の一環として様々な体験の場を設定し、希望者が参加しています。屋内外での運動や工作など、様々な活動を通じて、余暇利用の幅を広げる取り組みを行っています。

ニュースポーツ



学習会

寄宿舎全体で、手洗いや歯磨きの指導を行っています。感染症予防についても学んでいます。

安全指導

定期的な避難訓練を通じて、安全に行動する練習をしています。夜間にも実際に行っています。